十餘騎其間近く来る武士しが東海林川迄て例の大き
刀を打振りしばるの是薙ぎ立れ叫びてやうひけ指後
の引詰の遠まるまで射ける間に湯の浦まで逃てしば
心間に高砂他に稀なる体にて敵の近る為て奇りうとて行
所に宮内左衛門尉高程兵部少輔高程兵部少輔高程
と他とい名乗て名乗て名乗て